

# 俳優で双子の齊藤祥太さん、慶太さん 金山町初の観光大使に!



弟の齊藤慶太さん

兄の齊藤祥太さん

10月9日、第37回金山町産業まつりを開催しました。雨が降ったり止んだりのすっきりしない天候でしたが、今年も多くの方にご来場いただき、会場は熱気に包まれました。

この日、ひととき盛り上がりを見せたのは開会式半ばの金山町観光大使任命式。俳優で双子の齊藤祥太さん、慶太さんが初の観光大使に任命され、鈴木町長から委嘱状が交付されました。

二人はテレビ朝日の番組「イチから住」に出演し、今年4月から6月までの3か月間、当町での移住生活を体験。その間、多くの町民の皆さんと触れ合い、甘いマスクと気さくな人柄に、帰らないでほしいと願っていた方も多く、ことでしょうか。二人とも金山の食べ物や自然をとても気に入っており、「何もわからない僕たちを笑顔で受け入れてくれた。何らかの形で金山に恩返ししたい」という気持ちから、このたび金山町観光大使を引き受けてくださいました。

今後二人には、東京金山会をはじめとするイベントやSNSを通して金山町をPRしていただく予定です。また、「プライベートでも金山を訪れたい」とのこと。金山町観光大使として金山町を全国に広くPRして下さることを期待しています。



第37回  
金山町産業まつり  
10月9日(日) 町民グラウンド



初仕事となった「どこみどりキャンペーン表彰式」のプレゼンター

齊藤兄弟は神奈川県横浜市出身の30歳。都会で生まれ育った二人に金山の第一印象を聞いてみると、「すごく遠く感じた。自然が豊か。」と慶太さん。祥太さんも「まだ雪が残っており、とても寒かった。」と、やはり最初は戸惑いを隠せなかったよう。

しかし、今ではすっかり金山人。「金山は美味しいものばかり。つや姫と米の娘ぶたが忘れられない。金山牛も美味しいに違いない」と二人は口をそろえます。「金山の食」も積極的にPR下さることでしよう。



インタビューに答える齊藤兄弟



掲載している以外にもたくさんの町民の皆様から産業まつりにご参加いただきました。ありがとうございました。